

八千代市教育委員会会議録
令和5年度第1回臨時会

1 日 時 令和5年8月2日（水）
開 会 午後1時30分
閉 会 午後3時20分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	川 嶋 一 永
委 員	左 海 尚 子

（説明員）

教 育 次 長	設 楽 憲 一
（ 学 校 担 当 ）	
教 育 総 務 課 長	原 武 司
指 導 課 長	高 原 敬 介
指 導 課 主 幹	大 友 奈 緒
指 導 課 主 任 指 導 主 事	向 後 理 恵
指 導 課 主 任 指 導 主 事	土 屋 理 恵
指 導 課 主 任 指 導 主 事	坂 井 里 衣
指 導 課 主 任 指 導 主 事	平 澤 祐 子
指 導 課 主 任 指 導 主 事	清 水 俊 輔
指 導 課 主 任 指 導 主 事	竹 内 大 迪
指 導 課 指 導 主 事	福 田 恭 子
保 健 体 育 課 主 査 補	池 田 康 人

（書記）

教 育 総 務 課 副 主 幹	足 谷 素 子
-----------------	---------

4 開 会

○**小林教育長** 会議に先立ち、本日 12 名の方から傍聴の申し出がありましたので、お知らせいたします。

ただいまから、臨時教育委員会を開会いたします。

八千代市教育委員会会議規則第 20 条の 2 の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において川嶋委員を指名いたします。川嶋委員、よろしくお願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**川嶋委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、須堯委員にお願いしたいと思います。

○**須堯委員** はい。

○**川嶋委員** これより議事に入ります。

6 議 事

○**川嶋委員** 議案第 1 号令和 6 年度使用教科用図書の採択について、を議題といたします。事務局から説明を求めます。

○**指導課長** 議案第 1 号令和 6 年度使用教科用図書の採択について。

令和 6 年度使用教科用図書及び学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定による一般図書を、次のように採択する。令和 5 年 8 月 2 日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条の規定及び学校教育法第 34 条、第 49 条、第 49 条の 8 及び附則第 9 条 1 項の規定及び八千代市教育委員会行政組織規則第 7 条第 16 号の規定により、令和 6 年度使用教科用図書の採択について御審議をお願いするものでございます。

本年度の教科書採択の事務につきましては、本年 6 月 1 日付けの千葉県教育委員会教育長通知文「令和 6 年度使用教科書の採択について」にて、以下の指導がございました。

始めに、令和 5 年度の教科書採択について、小学校用教科用図書については、学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定による教科書を除き、全ての教科書について、令和 4 年度に採択したものと異なる教科書を採択することができ

ること。その際、「小学校用教科書目録」に登載されているもののうちから採択しなければならないこと。中学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科書を除き、基本的に令和4年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないこと。学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択については、千葉県教育委員会の作成した選定資料を生かし、児童生徒用の教科の主たる教材として教育目標を達成する上で、適切な図書を採択すること。等でございます。

次に、教科書採択の公正確保については、1. 教科用図書選定に関わる委員、または調査員等の選任にあたっては、特定の教科書発行者と関係を有する者が関与することのないように留意すること。2. 教科書発行者に限らず、外部からの働きかけに左右されることなく静ひつな環境を確保し、採択権者の判断と責任において公正かつ適正な採択を行うこと。教科書採択に係る教育委員会の会議を行うにあたっては、静ひつな審議環境の確保等の観点から検討を行い、会議の公開・非公開を適切に判断するとともに、傍聴に関するルールを明確に定めておくこと。外部からの不当な働きかけにより、公正確保に関し、問題が生じていると考えられる場合には、適切な措置を講ずるとともに速やかに千葉県教育委員会に報告すること。3. 十分な審議や調査研究を経ず、これまでの慣例のみによって決定されたり、事実上、一部の特定の教員のみによって決定されたりするなど、採択権者の責任が不明確になることがないように、採択手続の適正化に努めること。そのほか、教科書の採択に関する情報の積極的な公表に努めること。教育委員会の教育長及び委員が十分な時間的余裕をもって教科書見本を閲覧し、吟味する環境を整えること。以上が指導の主な内容でございます。

このことから、本年度、教育委員の皆様は採択についての御審議をお願いするのは、令和6年度使用の小学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書となります。

なお、令和6年度使用の中学校教科用図書につきましては、令和5年度第1回教科用図書葛南東部採択地区協議会で御承認されましたことを受け、令和4年度に採択した教科用図書と同じものを採択していただくこととなりますので、初めに、こちらの採択に関しまして、お諮りいたします。宜しく、お願いいたします。

○川嶋委員 ただいま、事務局から説明がありましたとおり、令和6年度

使用の中学校教科用図書は、全種目について令和４年度に採択した教科用図書と同一のものを採択することといたします。御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

令和６年度使用の中学校教科用図書として、全種目について令和４年度に採択した教科用図書と同一のものを採択することといたします。

続きまして、本日の報告に至るまでの経緯について説明をお願いいたします。

○指導課長 それでは、本年度採択について御審議をお願いします、令和６年度使用の小学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第９条第１項の規定による一般図書について御説明いたします。

まず、配付しました別表は、令和６年度使用の小学校用教科書目録一覧と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第９条第１項の規定による一般図書の一覧でございます。また、各教科書の調査研究の結果は、委員の皆様にお配りしてあります「令和６年度使用教科用図書選定資料」にございますので、そちらを御覧ください。傍聴者の皆様には、別表の目録一覧のみをお配りしてございます。

続きまして、令和６年度使用の小学校教科書及び特別支援学級で使用する学校教育法附則第９条第１項の規定による一般図書につきまして、御報告をさせていただきます。

本年５月の定例教育委員会会議におきまして、令和５年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約と協議会の構成及び研究調査委員の構成等について御承認をいただきました。これを受け、５月３１日に第１回葛南東部採択地区協議会を開催し、６月２３日に小学校用教科用図書及び学校教育法附則第９条第１項に規定する一般図書を、種目別に調査・研究するために各種目別の研究調査委員を委嘱いたしました。７月２４日に第２回協議会を開催いたしまして、研究調査委員から提出された調査・研究報告をもとに、種目ごとに選定する教科書について協議を行いました。

なお、選定にあたっては、次の３点に留意いたしました。１．教育基本法の趣旨や学習指導要領改訂の基本的な考え方、内容や造本を踏まえたうえで、最もふさわしいこと。２．八千代市の児童生徒にとって学びやすいこと。３．初若年層を含め、より多くの教師たちにとって指導しやすいこと。以上が、選定までの経緯でございます。

○川嶋委員 続きまして、各種目の選定結果について事務局から報告をお願いします。

まず、国語、書写、社会、地図の4種目について、お願いします。

○平澤主任指導主事 それでは、国語について報告をいたします。

協議会では、教育出版の「ひろがる言葉 小学国語」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から、各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学習の流れを記載することで、主体的な学びを促しています。学習活動の中に児童が考えを伝え合う場面を設けることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮されています。内容についてですが、豊かな言語活動、読書活動の充実が図れる題材を取り入れており、確かな学力を育む内容が配列されています。

次に、光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学習の流れを記載し問いを引き出す工夫をすることで、主体的な学びを促しています。選択課題を設けたり、対話する場面を設定したりすることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮されています。内容についてですが、興味・関心や知的好奇心を喚起する言語活動・読書活動の充実、学習意欲を引き出すような題材が配列されています。

最後に、教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学習の流れを記載することで、主体的な学びを促しています。各題材に学び合いの場を設定し、協働学習を通して課題解決を図るようにすることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮されています。内容についてですが、学び合いの場、伝え合う力を培う言語活動や題材、読書につなげる図書紹介等が配列されています。日常の読書活動が活発に行えるよう、図書紹介を中心とした交流活動を行う読書交流教材も全学年で設けており、6年間で540冊を紹介しています。SDGs等について取り上げた題材も充実しています。造本について、教育出版のみが上下巻の分冊となっております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習の流れを記載して主体的な学びを促すとともに、学び合いの場を設定し、協働学習を通して課題解決を図るようにしている点、学び合いの場、伝え合う力を培う言語活動や題

材，読書につなげる図書紹介等が配列されている点から教育出版「ひろがる言葉 小学国語」を選定しました。

以上で、ございます。

○福田指導主事 続きまして，書写について御報告いたします。

協議会では，教育出版の「小学書写」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から各社の教科用図書につきまして，特色を御報告いたします。

最初に，東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが，書写のねらいに応じた課題の発見と把握，ポイントの確認，応用，振り返りの段階を通して学習を進めていくことで，主体的な学びができるように構成されています。内容については，基本的・基礎的な事項を確実に習得できるよう，学年の発達段階に応じて重点化しながら，系統的に単元が配列されています。

次に，光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが，児童が見通しをもち，主体的に学習できるように学習の進め方を示し，課題に対して自己評価欄を設け，知識及び技能の定着や自己の成長が確認できるようになっています。内容についてですが，学習の手順や考える視点，学習事項が系統的に示され，児童が見通しをもって主体的に進められるように工夫されております。

最後に，選定いたしました教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが，主体的・対話的で深い学びの実現のため，試し書きから，振り返り，日常化までの学習過程が明確化されています。文字を書く原理・原則を見だし応用できるように構成され，課題解決に向けて考えたり話し合ったりする対話的な学習を通して，深い学びへつながるように工夫されています。内容についてですが，学習過程が明確で，見通しをもって学習しやすく，児童の発達段階に応じて書写の学習用語を用いた対話から学習を深められる工夫があります。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果，主体的・対話的で深い学びの実現のため，試し書きから，振り返り，日常化までの学習過程が明確にされている点，児童の発達段階に応じて書写の学習用語を用いた対話から学習を深められることが県の教育施策に合致している点から，教育出版の「小学書写」を選定いたしました。

以上でございます。

○清水主任指導主事 続きまして、社会について御説明いたします。

協議会では、東京書籍の「新しい社会」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、教育出版について申し上げます。目標に則して、社会的な見方・考え方を巻頭で示し、「つかむ、調べる、まとめる、つなげる」の学習過程を通して、よりよい社会のために課題解決の方法を選択・判断しようとする態度を養うよう取り上げています。「まとめる」では、キーワードを活用し、記述の分量を適切に配分することで、基本的な知識の定着が図られるようにしています。

次に、日本文教出版について申し上げます。目標に則して、社会的な見方・考え方を単元の要所に「見方・考え方コーナー」で示し、「考えよう！SDGsコーナー」で主体的に課題を追究しながら多角的に考えることのできる態度を養うよう工夫されています。「まとめ」では、話し合い活動や「さらに考えたい問題」の追究を通して、自己の考えを深めることができるようになっています。

最後に、選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領の目標に則して、「学習の進め方」を設けて、社会的な見方・考え方をイラスト入りで示し、「つかむ、調べる、まとめる、いかす」さらに「ひろげる」と学習過程を設定して、課題追究・課題解決をできるようになっています。そして、よりよい社会のために課題解決の方法を選択・判断しようとする態度を養うように、構成されております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、社会的な見方・考え方をイラスト入りで示すとともに、「つかむ、調べる、まとめる、生かす」さらに「ひろげる」の学習過程を通して課題解決の方法を選択・判断しようとする態度を養うようにしている点、「まとめる」では学習問題に立ち返り、多様な表現活動を通して、記述の分量を適切に配分し思考力が育まれるようにしている点から、東京書籍の「新しい社会」を選定いたしました。

以上でございます。

続きまして、地図について御説明いたします。

協議会では、帝国書院の「楽しく学ぶ小学生の地図帳3・4・5・6年」

を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について、特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。学習指導要領に即し、日本や世界各国の文化について地理的に俯瞰し、学習へのアプローチの幅を広げることで、教科等横断的な視点で長期間活用できる情報が豊富に配置されています。日本の位置および範囲、領土に関する問題、自然災害と防災、日本の歴史、伝統文化などについて正確な理解が図れるよう表現されています。内容については、二次元コードを随所に配置したり、日本地図、世界地図、資料図、統計資料、索引と、系統的に配列したり、理解しやすくなっています。

次に、選定いたしました帝国書院について申し上げます。まず、学習指導要領への対応ですが、持続可能な社会の実現に向けた課題や取り組みに配慮するとともに、他教科でも活用できる教科等横断的な視点で長期間に渡って使用する工夫がされています。学年・目的別に社会科の授業に取り入れやすい構成となっており、陸の高さや土地の使われ方による色分けを併用しております。日本の領土・領海・排他的経済水域などの概念を模式図で視覚的に捉えやすいよう表現されております。二次元コードを設け、学習支援や広く見わたす地図、各地方を見る地図、世界の地図と配列して、使用学年に配慮するなど理解しやすくなっています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習指導要領に即し、内容が整理されている、クイズ形式コーナーがあり学年にあった社会科の授業で活用ができる点や、広く見渡す地図、各地方を見る地図など使用学年に配慮している点から、帝国書院の「楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年」を選定いたしました。

以上でございます。

○川嶋委員 ありがとうございました。

ただいま、国語、書写、社会、地図に関しての説明がありましたが、何か御意見、御質問等、ございますか。

○左海委員 この4教科に限ったことではないのですが、多くの教科書に二次元コードの掲載がされていると感じています。八千代市の子どもたちが使用しているタブレットで見ることは可能でしょうか。

○指導課長 現在、八千代市の小中義務教育学校で使っているタブレットを使って確認を致しました。調査した二次元コードはしっかりと動作してお

りましたので、問題なく使用することができると考えております。

○石井委員 国語についてお願いします。ウェブコンテンツについて、各社の特徴を教えてもらえたらと思います。

○平澤主任指導主事 各社とも、二次元コードを読み取ることで、資料や題材、自主学習に活用することができるような資料が整えられております。

東京書籍は、二次元コードをつけた箇所について、ウェブサイト上で学習に役立つコンテンツを利用でき、個別最適な学び・自学自習に対応しております。

教育出版については、「まなびリンク」二次元コードを読み取り、インターネット上のコンテンツにアクセスすることができます。コンテンツの種類は、写真、動画、資料、ワークシート、リンクとなっております。

最後に、光村図書ですが、児童の主体的な学びに資するよう、教科書連動コンテンツとして「広がる学び深まる学び」を設定しております。実写動画、作文例、資料動画・写真、音声、ワークシートなどが用意されております。

○石井委員 タブレットを使って学べるのは良いことだと思うのですが、八千代市のタブレットの活用状況はどのようなになっているか教えてください。

○指導課長 市内の小中義務教育学校で活用は進んでいると思います。大型モニターを使ってその画面の様子を映したり、1人1台タブレットを持っていますので、個々に調べ学習を進めたり、調べたことを基にした自分の考えを、タブレットを使って共有したりすることにも使っています。また、AIドリルがアプリとして入っていますので、そちらを活用して個に応じた学習を進めるなどの活用が進んでいる状況です。

○須堯委員 書写についてお尋ねします。学びやすさについての工夫は、どのようなになっていますか。

○福田指導主事

児童の学びやすさに配慮した工夫として、左利きの児童への対応があります。

東京書籍は、児童が左手を重ねて確認できるように、写真を大きく使用しています。また、右利きと同様に左利きの持ち方・構え方も示されています。

教育出版は、左利き児童対応のプリント教材や指導の仕方について、二次元コードでの紹介があります。

光村図書は、左利き児童の学びやすさを考え、左手児童用の教科書紙面や動画を用意しています。毛筆の教材にも硬筆欄を設け、毛筆で学習したことが硬筆にも生かせるような工夫がされております。

○左海委員 社会について伺います。八千代市は、E S D教育の推進を目標としておりますが、S D G sについては、どのような取り扱いがあるか教えてください。

○清水主任指導主事 東京書籍では、映像等で学習することができるように、S D G sの特設サイトを設定し、S D G sや環境教育に対応した指導ができるように工夫されております。またS D G sについて、社会科全体を通して学びに活用ができるようになっております。さらに、「新しい社会4」から、Q Rコンテンツとして、「S D G sわたしたちがつくる未来」(E d u T o w n S D G s)があり、S D G sの各目標のポイントや、世界や日本の現状と課題について取り扱い、自分たちにできることを考えるための教材としております。

続いて、教育出版では、学習をS D G sの視点で振り返り、これからの地域や社会、暮らしのあり方について子供が主体的に考えることができるようになっております。

最後に、日本文教出版では、特設ページやコーナーを設定し、S D G sについて具体的に調べたり考えたりできるようにしています。S D G sと学習内容を関連付けて、課題解決に向けた取り組みを全学年合計で32か所設置しています。また、特設ページとして「未来につなげる～わたしたちのS D G s～」を設置し、より自分事としてとらえることができるように工夫されております。

○川嶋委員 他に御意見・御質問はございますか。よろしいですか。

事務局ありがとうございました。

それでは、次に算数・理科・生活についてお願いします。

○向後主任指導主事 算数について御説明いたします。

協議会では、啓林館の「わくわく算数」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。問題解決の過程を示し、主体的・

対話的な学びを促し、数学的に考える資質・能力を高めています。「既習の活用」，「発展的，創造的な学び」，「次時へと学びをつなぐ」という単元の構成になっており，学びの連続性に配慮されております。

次に，大日本図書について申し上げます。協働的な学びの授業の様子をイラストや写真で多く紹介し，児童自身が疑問や課題を見だし，主体的で対話的な学びのイメージをもつことができるように工夫されております。「算数の大切な考え方」では，児童に意識させたい数学的な見方・考え方をひらめきアイテムとしてまとめ，活用しやすいように工夫されております。

次に，学校図書について申し上げます。「はてなを発見」で課題意識をもたせ，自力解決，対話，まとめ，最後に「はてな」という問題解決型学習の充実を図っております。単元終了時には「考え方モンスター」で学びの振り返りを行い，日常事象や次時の問題につなげ，深い学びができるように工夫されております。

次に，教育出版について申し上げます。問題発見力，解決力，追究力を育てるために，身近な事象から問題発見を行い，問題を解決する手掛かりを示しています。単元終了時には4コマ漫画で算数の見方・考え方を振り返り，「算数ワールド」で発展的な問題を扱い，深い学びができるよう工夫されております。

次に，日本文教出版について申し上げます。児童がいつでも確認できるように，上巻巻末に切り離して使える「学び方ガイド」や「算数で使いたい見方・考え方」の一覧があり，児童が自身の学びの過程や変容を自覚できるように促すなど工夫がされております。2年以降の巻末「算数マイトライ」は，児童の実態に合わせて柔軟に取り扱うことができ，習熟度別に活用できるように工夫されております。

最後に，選定いたしました啓林館について申し上げます。「算数の学習の進め方」で，自ら課題を見付け，その課題について協働的に解決する学習の進め方を示しております。「もっと練習」では基本問題と挑戦問題を用意し，「学びをいかそう」では，活用・探究を促すなど，個に適した学びへ対応されています。デジタルコンテンツでは，具体操作や解説動画を効果的に組み合わせることで，学びが深まるよう配慮されています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果，「算数の学習の進め方」で，自ら課題を見つけ，その課題について協働的に解決する学習の進め方を示す

など、個別最適な学びと協働的な学びを一体化し、主体的・対話的で深い学びとなるよう構成している点、「もっと練習」では基本問題と挑戦問題を用意し、「学びを生かそう」では活用・探究を促すなど、個に適した学びへ対応している点から啓林館の「わくわく算数」を選定いたしました。

以上でございます。

○竹内主任指導主事 続きまして、理科について御説明いたします。

協議会では、大日本図書の「たのしい理科」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

まず、東京書籍についてですが、単元の導入においては、問題をつかむための体験活動や身近な事象を大きな写真やイラストを用いて提示しています。算数など他教科でも学習した内容については取り上げ、関連付けて学習できるようにされています。

学校図書については、単元の導入では、身に付けたい資質・能力を明記してあります。既習事項については項目が整理され、大きな写真を掲載し、問題を見いだせる工夫をしております。学習の流れをラインでつなげて表記することにより、見通しをもって学習を進められるようにしてあります。

教育出版については、単元の導入では、既習事項を振り返り学習したことを関連付けて考えられるよう工夫されております。問題発見から解決まで、学習の流れをラインでつなげて表記することにより、見通しをもって学習を進められるようにしてあります。

啓林館については、授業の終末において、分かったことから新しい問題を見いだす場を設けたり、もう一度振り返る場面を設けることで、次時につなげられるようになっています。単元のはじめでは、既習事項の振り返りが出来るようになっています。

最後に、選定された大日本図書についてです。キャラクターによる理科の学び方に沿った対話・せりふにより、児童自らが問題を見だし、思考力・判断力・表現力が自然と身に付けられるように工夫されています。また、防災教育やSDGs，伝統について自分の考えをもてるような場面が設けられております。既習内容や生活経験を想起しやすく工夫されており、系統的に学習が進められるように構成されております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、単元の導入は、興味を引くダ

ダイナミックな写真やイラストにより、主体的に取り組み、対話を通して学習問題を解決していくように構成されている点、キャラクターによる対話の工夫で思考力・判断力などの育成が出来るようになっている点、身近な題材を取り上げたり、問題解決の流れがよく分かるように構成されている点から、大日本図書の「たのしい理科」を選定いたしました。

以上でございます。

○土屋主任指導主事 続きまして、生活について御説明いたします。

協議会では、大日本図書の「たのしい せいかつ」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

まず、東京書籍です。單元ごとの見出しや吹き出しに児童の意欲を引き出す問いかけがあり、見通しをもって主体的に取り組めるように配慮されています。「見方・考え方」を生かしている姿がイラストによって例示されており、対話により深い学びができるように工夫されています。

次に、学校図書です。人・もの・ことの対象ごとに單元が構成されています。ストーリー性をもった学習活動により、児童の思考が連続するような工夫がされています。また、個々の児童の実態や興味・関心に応じられるような配慮がされています。

次に、教育出版です。授業展開が分かりやすい写真や「はっけんロード」を用いて学びの過程を視覚化し、主体的・対話的で深い学びへと導く工夫がされています。また、他教科との学習をつなぐ見方や考え方、伝え方が示され、合科的・関連的な指導の充実を図る工夫がされています。

次に、光村図書です。児童の発達段階や活動内容に合った多様な表現方法が示されているとともに、児童自身で適切な表現方法を選択できるよう配慮されています。単元の途中の「どうすれば」等の問いかけにより、学習活動が持続的・発展的になるように工夫されています。

次に、啓林館です。多様な表現活動を、発達の段階や他教科等との関連、中学年以降への接続などに配慮しながら段階的に設定し、各単元の流れを3段階で構成し、児童の意欲的な活動を繰り返すことにより、深い学びができるようになっております。

最後に、選定しました大日本図書です。単元の導入ではダイナミックな写真や絵を用いて、児童の主体的な活動が始まるよう工夫されています。言語

能力を育むために話し合い方や発表の仕方を分かりやすく示したり，他教科の学習と相互に関連させた体験活動を取り入れたりする工夫をしています。学習活動が持続的，発展的になるように季節の流れに沿った単元構成がされ，自分の思いや考えを書く「きもちマーク」などのスペースがあり，活動の振り返りができるようになっております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果，単元の導入では，ダイナミックな写真を用いて児童の主体的な活動が始まるように工夫されている点，SDGsを用いた環境教育につながるようになっている点，学習活動が持続的，発展的になるように季節の流れに沿った単元構成の工夫がされている点から，大日本図書の「たのしいせいかつ」を選定いたしました。

以上でございます。

○川嶋委員 ありがとうございます。

ただいま，算数，理科，生活に関しての説明がありましたが，何か御意見，御質問等はございますか。

○石井委員 算数についてお願いします。プログラミングについて，扱いはどのようになっていますか。

○向後主任指導主事 どの教科書もプログラミングに関するページが設定されております。東京書籍は4年生以上，その他の教科書会社は全学年で設定されております。

大日本図書では，2年生以降で，ICTを活用しないで学ぶアンプラグドプログラミング，そして，ICTの機器を活用しながら児童が作成していくビジュアルプログラミングという2教材を設けております。

また，学校図書においては，1年生・3年生の課題は，切り取って使える付録を用意して，実際に子どもたちが試行錯誤しながらプログラミング的思考を学べるような工夫がされております。

そして，啓林館については，系統的にプログラミングの単元を設定しており，Scratchとオリジナルコンテンツの2種類が用意されております。例えば，5年生では，命令のブロックと動作を対応させて丁寧に指導できたり，誤ったプログラムを修正するときの考え方も扱ったりしており，紙面上で子どもたちが無理なく楽しく学べるような工夫がされております。

○石井委員 児童自らがプログラミングをするのは，大日本図書だけですか。

○向後主任指導主事 大日本図書だけでなく、全ての教科書会社で設定されております。

○須堯委員 生活科についてですが、幼稚園と小学校の接続が大切だと思いますが、スタートカリキュラムはどのようになっていますか。

○土屋主任指導主事 どの教科書も小学校入学期のスタートカリキュラムを充実させた構成となっております。

東京書籍では、入学から2週間程度の学習活動が掲載されており、適切にスタートカリキュラムが実施されるように工夫されております。

大日本図書では、保護者に向けて、幼児期までに育ってほしい姿については二次元コードがあり、閲覧できるようになっております。紙面には、幼稚園や保育園と相違があるかどうかの吹き出しや挿絵があり、適切にスタートカリキュラムが実施できるような構成となっております。

学校図書では、入学当初の児童が安心して学校生活に適應できるように配慮されております。発達段階を考慮して、短い言葉のみで構成されております。

教育出版では、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿をわかりやすいイラストで紹介しております。教科の枠を超えてスタートカリキュラムとして活動できるように構成されております。

光村図書では、児童が安心し、期待感をもって学校生活を始められるように、授業の様子や児童の姿が具体的に示されております。

啓林館では、スタートカリキュラムの単元が設定されており、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえた写真が掲載され、意欲を高められる構成となっております。

○須堯委員 安心して楽しくスタートできるような工夫があることが分かりました。ありがとうございました。

○川嶋委員 他に御質問や御意見はございますか。よろしいですか。

事務局ありがとうございました。

続きまして、音楽・図画工作・家庭・保健についてお願いします。

○平澤主任指導主事 音楽について御説明いたします。

協議会では、教育出版の「音楽のおくりもの」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、教育芸術社について申し上げます。「学習マップ」において学習の見通しを示し、児童が主体的に学べるよう配慮されています。また、「見つける」、「考える」、「歌う」の学習過程の中で、学び合いについてのヒントが示され、協働的な学びを促すようになっています。WEBコンテンツについては、二次元コードや「ムーブの部屋」などのマークから、音源、動画、音楽づくり用コンテンツ、奏法、解説用音源等を見ることができます。

次に、選定いたしました教育出版について申し上げます。学習のねらいと進め方を示し、題材ごとでは「学び合う音楽」というコーナーで学習の見通しが例示されています。学び合いについての具体的な内容が示され、協働的な学びを促すように配慮されています。内容についてですが、各学年の目標や内容に対応した題材が、系統的、発展的に配列されており、目に優しく鮮明な写真や挿絵により、児童の主体的な学習を導き出す配慮がされています。WEBコンテンツについては、「まなびリンク」のマークが示され、奏法、解説動画、音源、ワークシート、解説資料など、150以上のコンテンツが用意されています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習のねらいを、リズムを使った活動の方法など明確に示すとともに、題材ごとの学習の見通しを示し、児童が主体的に学べるよう配慮されている点、また、個に応じた学びを段階的に支援する内容が示され、これからの学習につなげていけるよう工夫されている点、1人1台端末等で学習をサポートする演奏見本やワークシート、解説文等のコンテンツにより、個別最適な学びや協働的な学びを深めることができるよう工夫されている点から、音楽の教科書として、教育出版の「音楽のおくりもの」を選定いたしました。

以上でございます。

○竹内主任指導主事 続きまして、図画工作について御説明いたします。

協議会では、開隆堂出版の「図画工作」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、日本文教出版について申し上げます。各題材に教科の目標に基づく「学習のめあて」が示され、児童が見通しをもてるように配慮されています。資質・能力の3つの柱の育成が実現できるよう、学習指導要領に即して構成されております。発達の段階に応じた題材が系統的に配列され、自分なりのイメージを膨らませることができるように配慮されております。現代的

な諸課題について、図画工作科との関りを通して考えを深められるよう、環境、地域文化、伝統文化、多文化共生、国際理解、平和人権、防災、安全に関わる題材や事例が取り上げられております。

次に、選定しました開隆堂について申し上げます。各題材に「学習のめあて」が示され、児童が見通しをもてるように配慮されております。作品や活動を互いに見合い、感じたことや考えたことを伝え合う活動を通し、「主体的・対話的で深い学び」につながるように工夫しています。学習のめあては、三つの目標のうち一つを中心的な目標として示し、児童の学習を深める支援を行うよう編集されております。基礎的・基本的な知識・技能と発想・構想のヒントや広げ方を提示し、育てたい資質・能力に沿った振り返りの項目で、学びの充実が図られるように配慮されております。SDGsに関する題材が設定されており、コラムでは、SDGsマークとともに、SDGsの取組や、作品を紹介しております。海外の児童作品を掲載する「外国の友達の作品」というコーナーも全学年に設けられております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「学習のめあて」がわかりやすく示され、児童が見通しをもてるように配慮されている点、作品や活動を互いに見合い、感じたことや考えたことを伝え合う場面が多くあり、活動を通し「主体的・対話的で深い学び」につながるように工夫がされている点、基礎的・基本的な知識・技能と発想・構想のヒントや広げ方を提示し、育てたい資質・能力に沿った振り返りの項目で、学びの充実が図られるように配慮されている点から、開隆堂の「図画工作」を教科書として選定いたしました。

以上でございます。

○土屋主任指導主事 続きまして、家庭について御説明いたします。

協議会では、開隆堂の「小学校 わたしたちの家庭科」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

初めに、東京書籍について申し上げます。題材ごとに日常生活に活かせるような構成でまとめられております。また、生活の営みに係る見方・考え方の視点を意識し、繰り返し問題解決的な学習を行うことができ、主体的・対話的で深い学びが実現できるような構成となっております。

次に、選定いたしました開隆堂について申し上げます。実践的・体験的活

動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力が育まれるように配慮されております。主体的・対話的で深い学びの実現を促し、問題解決的な力が養えるように構成されており、目標と評価を重視し、学習を振り返って内容が定着するように工夫されています。実習や製作は見開きページを活用し、横流れの見やすいレイアウトに工夫されております。題材は、基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ね、着実に知識・技能を身に付けられるように工夫されています。二次元コードを読み取って、実習動画の視聴や、触って動かす動作コンテンツの操作もでき、補充的学習活動ができるようになっております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、自分たちの生活の営みに係る見方・考え方の視点を示すことで、主体的・対話的で深い学びの実現を促し、問題解決的な力が養えるように構成されている点、二次元コードを読み取って、実習動画の視聴や触って動かす動作コンテンツの操作ができ、補充的学習活動ができるようになっている点から、開隆堂の「小学校 わたしたちの家庭科」を家庭の教科書として選定いたしました。

以上でございます。

○池田主査補 続きまして、保健について御説明いたします。

協議会では、東京書籍の「新しい保健」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

初めに、大日本図書について申し上げます。学習指導要領への対応については、学習の進め方を4つのステップで分かりやすく示し、児童が見通しをもって学習を進めることができる構成になっています。課題に対して切実感や興味・関心をもてるように、児童が実生活・実社会で出会うような場面設定（イラストや写真等）があり、具体的・体験的な解決が図れるように工夫が施されております。

次に、大修館書店について申し上げます。学習の進め方を4つのステップで分かりやすく示し、児童が見通しをもって学習を進めることができる構成になっています。また、有名スポーツ選手からのメッセージや呼びかけがあり、児童が自ら自分の生活を振り返り、改善するために施行する手立てとなっております。

次に、文教社について申し上げます。1単位時間の内容が3ページ～6ペ

ージにまとめられており、児童が見通しをもって学習を進めることができる構成になっています。各单元の中で、学習のポイントとなる部分には二次元コードから動画を見ることができ、学習内容の理解を深めることにつながっています。

次に、光文書院について申し上げます。学習の進め方を3つの要素で構成しており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、見通しをもって学習に取り組めるよう編集されています。また、ICTを活用し情報技術を手段として活用する力を育む工夫が随所でされています。

次に、学研について申し上げます。学習指導要領への対応は、主体的に学びに取り組み対話的に学ぶことができるよう、全ての時間において「自分で考える」、「友達やみんなで考える」、「身についたことを生かす」の3つを組み合わせ構成しています。

最後に、選定しました東京書籍について申し上げます。学習過程が統一されており、学習の見通しや課題解決学習を進めやすくしています。言語活動の充実を図る話し合いや書く活動も充実しており、思考力・判断力・表現力を育む工夫等が見られます。写真やイラストも具体的で見やすく、授業を進める上でも効果的に配置されています。また、二次元コードを活用したデジタルコンテンツにより、必要な動画をすぐに見ることができ、学習を深めることができます。内容については、書く活動を多く取り入れることで考えを深めるとともに、学びが記録されるように工夫されています。さらに、文節改行により読みやすくしており、ロールプレイング的な記述により、考えを深めることができる工夫をしています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、知識技能の習得を図るために、主体的・対話的で深い学びを促す写真や資料などの具体的な事例をもとに発展的な活動も紹介されている点、身近な事例から、自分の課題や解決方法を見つけて、その解決に向けた学習過程の定着を図ることができるように構成されている点から、東京書籍の「新しい保健」を選定いたしました。

以上でございます。

○川嶋委員 ありがとうございます。

ただいま、音楽、図画工作、家庭、保健に関しての報告がありましたが、何か御意見、御質問等ございますか。

○須堯委員 音楽について伺います。いろいろな音楽の楽しみ方があると思

いますが、音楽ではどのように多様性に配慮されていますか。

○平澤主任指導主事 ユニバーサルデザインという観点から申しますと、教育出版は、重要な語句を大きくしたり、改行位置を調整したりするなど、細部にわたり配慮が見られます。色覚等への特性をふまえた判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、字体なども配慮が見られます。

教育芸術社については、区別しやすい配色を用いながら、必要に応じて形状や濃度を違える等、確実に識別できるように配慮がされています。

また、諸外国の音楽への対応としましては、両社とも1つの題材で日本の音楽と世界の音楽を取り入れております。教育出版は3年生から6年生まで、教育芸術社は日本の音楽を大切にしながら6年生で取り上げております。以上でございます。

○左海委員 保健について伺います。自分の健康を守るには、学校で学んだことを、日常生活に役立てることが大切だと思いますが、日常の生活に役立てる点で、各教科書はどのような扱いをしているか教えてください。

○池田主査補 東京書籍から順に御説明申し上げます。

東京書籍の章とびらには、「つなげよう」と題し他教科との関連が示されております。これは、学習指導要領における教科等横断的な視点、すなわち、日常生活における情報活用能力や問題発見・問題解決能力等の学習の基盤となる資質・能力の育成が図れるように工夫されております。

続いて大日本図書です。先ほども申し上げたように、課題に対して切実感や興味・関心をもてるよう、児童が実生活・実社会で出会うような場面設定があり、具体的・体験的な解決が図れるように工夫されています。

続いて、大修館書店の「体育の窓」では、有名スポーツ選手に加え、専門家からのメッセージや呼び掛けもあり、児童も自ら自分の生活に生かしているという気持ちをもてるような工夫がされています。

文教社は、全ての章において「もう一歩先の自分へ」という内容があり、学習したことを自分事として捉えられるような工夫がされています。

また、光文書院は、各単元末に「学んだことを生かそう」という内容があり、学習内容を自分の生活に生かそうとする視点が用意されています。

最後に学研です。学研は「自ら取り組む、対話的な活動、活用」という決まった学習の流れを繰り返すことで、日常生活に生かす思考力・判断力・表現力が育まれるよう工夫されています。

○川嶋委員 他に御意見や御質問はありますか。よろしいですか。

事務局ありがとうございました。

それでは、外国語、道徳、特別支援教育の報告をお願いします。

○向後主任指導主事 まず外国語について御説明いたします。

協議会では、東京書籍の「ニューホライズン エレメンタリー」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、開隆堂について申し上げます。単元を通して、英語を使いながら学ぶことができるように配慮されており、お互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動が充実するよう工夫されています。単語練習は、別冊 *W o r d B o o k* につながるようになっており、二次元コードを読み取ることやデジタル教科書を活用することで、音声や動画が流れるなど、補充的・発展的な学習活動を行うことができるようになっております。

次に、三省堂について申し上げます。5領域がバランスよく扱われており、コミュニケーションを図る上で基礎となる資質・能力を身に付けられる身近な言語活動の設定がされております。二次元コードを読み取ることやデジタル教科書を活用することで、音声や動画が流れるなど、補充的・発展的な学習活動を行うことができるようになっております。

次に、教育出版について申し上げます。児童の興味・関心に合った題材を多く扱い、題材に即した言語活動を設定するとともに、目標と振り返りを分かりやすく示すことで主体的な学びを促しております。また、ペアやグループで取り組むコミュニケーション活動が充実しております。*L e t ' s R e e d* のコーナーを設け、スモールステップで *F i n a l A c t i v i t y* につながるよう工夫されております。

次に、光村図書について申し上げます。数 *U n i t* を学習した後、まとめとして *Y o u c a n d o i t !* が3回設けられております。互いの気持ちを伝え合う楽しさを知り、互いの違いを大切にできるような言語活動の充実が図れる構成になっております。巻末の教材には、学習した表現一覧等、主体的に取り組める資料が設けられております。

次に、啓林館について申し上げます。言語活動では、コミュニケーションを行う目的や場面、状況が明確に示されており、実際の場面の中で必要な表現を使うように意識させる配慮がされております。世界の人々とのコミュニ

ケーションに欠かせない異文化理解を促し、見方、考え方が育つ工夫が見られます。

最後に、選定いたしました東京書籍について申し上げます。主体的にコミュニケーションが図れるよう、目的・場面・状況を伴ったさまざまな言語活動が設定されており、自分の考えや気持ちを相手と伝え合う活動の工夫がされております。別冊のMy picture Dictionaryは語彙の検索や書き写しがしやすいように工夫され、自律学習を促す工夫がされております。二次元コードを読み取ることやデジタル教科書を活用することで、音声や動画が流れるなど、補充的・発展的な学習活動を行うことができるようになっております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、主体的にコミュニケーションが図れるよう、目的・場面・状況を伴ったさまざまな言語活動が設定されており、自分の考えや気持ちを相手と伝え合う活動の工夫がされている点、目標に対応する振り返りが設定されており、ゴールを見通して学習できるように工夫されている点、二次元コードを読み取ること、音声や動画が流れるなど、補充的・発展的な学習活動を行うことができるようになっている点から、東京書籍の「ニューホライズン エレメンタリー」を選定いたしました。

以上でございます。

○福田指導主事 続きまして、道徳について御説明いたします。

協議会では、光村図書の「道徳 きみがいちばんひかるとき」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応は、各学年の巻頭並びに巻末に「学び方」や「考えるためのツール」が示され、児童が多様な感じ方、考え方に出会い、議論するための手立てが示されています。現代的諸課題を「いのち」、「いじめ」、「情報モラル」等の5つのユニットにまとめ、集中的に取り組めるよう工夫されています。「いのち」については、その豊かさ、素晴らしさを児童に気づかせる教材が選択されています。

次に、教育出版について申し上げます。「考え、議論する」ことを促す問いが教材ごとに提示されているだけでなく、「かいけつ」のマークのある教材には、問題解決的な学習の流れがわかりやすく示され、議論を導く工夫が

されています。各教材の最終ページ、並びに巻末に学習を振り返る表やシートを掲載、自己の学びや生き方についての考えを深めながら、内面に根差した道德性の育成を図れるよう考慮されています。

次に、日本文教出版について申し上げます。問題解決的な学習や体験的な学習について適切な配慮がされており、主体的・対話的で深い学びの実現が可能となるような構成になっています。また、現代的課題の中でもいじめの防止について重要テーマとして扱っています。全国各地の魅力的な素材が教材化されています。画面のように、地域の特色をいかした教材を取り入れ、児童の興味関心を引く内容となっています。

次に、光文書院について申し上げます。各教材の終末にねらいに迫る問いかけが2つ、多面的・多角的に考えることのできる問いかけが2つ記載されていて、児童だけではなく初若年の教員にとっても授業の流れがよく分かり活用しやすい問いかけの提示となっています。全ての学年において“みんなでつくる「わたしたちの未来」”というページが挿入されていて、教科書に載っている教材とSDGsの関係性について、つなげて考えやすいように構成されています。

次に、学研について申し上げます。各教材文に主題名が記載されていないことが特徴の一つとして挙げられます。各教材の冒頭に主題名を意図的に明記しないことにより、児童が先入観や価値について固定的にとらえることなく問いをもち、主体的に追及できるよう工夫されています。各学年を通じて「いのち」、「みんなで」、「未来へ」の3点を重点テーマに設定しています。全学年に同じキャラクターが登場し、自らの成長と重ねながら考えられるように工夫されています。

最後に、選定いたしました光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応は、教科書の巻頭やそれぞれの教材の導入文、教材末の手引きにより、「考え・議論する」ための道標となるような配慮がされています。教材の配列も、児童が効果的に学習できるように工夫しており、児童の心情に訴える内容となっています。また、「いじめ」、「情報モラル」、「共生」、「環境教育」等の現代的諸課題について発達段階に即して取り上げ、教科横断的な学びとなるような構成になっています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、教科書の巻頭や冒頭の導入文、教材末の手引きにより、児童が主体的に取り組み、多面的・多角的に考

え話し合いをしやすい構成になっている点、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うよう配慮されており、本県の実施策と合致している点から、光村図書の「道徳 きみがいちばんひかるとき」を選定いたしました。

以上でございます。

○坂井主任指導主事 続きまして、学校教育法附則第9条の規定による一般図書について御説明をいたします。

一般図書につきましては、毎年度採択をして頂いているものでございますが、選定にあたっては、児童生徒の障害の種類や程度等を踏まえ、一人一人の実態に合わせて選定することとなっております。今回、新たに千葉県で選定された4冊について審議いたしました。4冊全てが本市の子どもたちに適していると判断し、推薦いたします。

『生活・社会 ひさかたチャイルド どうなってるの？からだのなか』は、体の内部の様子が仕掛けを開くと分かるようになっていきます。人間の体のしくみについて、身近な出来事を取り上げながら、簡潔な文章と色彩豊かなイラストで説明しており、テーマごとに配列されています。人間の体は食べ物や酸素、水などを取り込むことで機能していることが視覚的に分かりやすく示されています。

『職業・家庭 旺文社 学校では教えてくれない大切なこと(9) ルールとマナー』は、社会生活を送る上で必要なルールやマナーが、漫画形式で学べるようになっていきます。インターネットの使い方や人との関わり方など、日常生活の具体的な場面に応じた内容が取り上げられています。テーマ別に色分けされ、見開きでルールやマナーがまとまっており、見やすいです。また、具体的な場면을提示し、自分ならどうするか判断を促す問いが示されています。

『外国語 東京書店 わくわく音あそびえほん えいご にほんご おうたえほん』は、日常耳にする親しみやすい曲が取り上げられており、同じ曲を英語と日本語で聴いたり歌ったりすることができるようになっていきます。歌詞が書いてある絵本と選曲ボタンのイラストは同じになっており、選びやすいよう配慮されています。メドレー演奏の機能があり、ランダムに流れる曲を聴いたり真似たりして、繰り返し使うことができます。

『外国語 東京書店 わくわく音あそびえほん 新装版 にほんご★えい

ご おしゃべりタブレットえほん』は、平仮名とアルファベットが、身近で分かりやすいイラストを添えて一つのタブレット上に示されています。タブレットと使い方を説明する絵本がセットになっており、はっきりした色彩と字体で表現されています。数や色、挨拶などを日本語と英語で学ぶことができますよう工夫されています。録音、再生、クイズ機能などがあり、ゲーム感覚で学習することができます。

最後に、【造本】については、4冊ともに扱いやすい大きさとなっており、丈夫な紙質です。

以上、4冊全てが子どもたちに適していると判断され、選定されました。一般図書については以上でございます。なお、資料別表にもあるように、一般図書は昨年度採択済みの133冊と新たな4冊を加えて合計137冊となります。御審議の程よろしくお願いいたします。

○川嶋委員 ありがとうございます。

ただいま、外国語、道徳、特別支援教育に関して説明がありましたが、何か御意見、御質問等ございますか。

○川嶋委員 外国語について伺います。説明の中で、デジタル教科書の説明がありましたが、デジタル教科書の活用状況についてはどのようになっていますか。

○指導課長 本市では、指導者用デジタル教科書が既に導入されており、児童・生徒用教科書の二次元コードから参照できる画像や動画等のコンテンツを、授業中に大型のモニターを使って、教員が全児童生徒に提示することが可能となっております。

また、令和4年度より、文部科学省の実証事業で、外国語の学習者用デジタル教科書は全ての小中義務教育学校に提供されています。また、音声読み上げ機能の活用によって、子どもたち一人一人が自分のペースで語彙や表現を確認することができますので、子どもたちが自信をもって考えや気持ちを伝え合う活動に取り組むことができていると思っております。

提供が始まってまだ2年目になりますので、音声読み上げ機能や拡大機能などの授業での効果的な活用について検討しながら利用を進めているところです。

○須堯委員 八千代市はイマージョン学習に取り組んでいるとお聞きしていますが、他教科との関連はどのようになっていますか。

○向後主任指導主事 どの教科書にも，社会科，算数科，理科など他教科での学習内容を生かしたテーマ設定や，教科横断的な提案が見られます。

また，SDGsを意識した，社会科や総合との教科横断的な提案も全ての教科書に見られます。

中でも，東京書籍は，他教科と深く連携できそうなページには，マーク付きで教科名が示され，イマージョンしやすい工夫がされております。このページですと，家庭科と算数と書かれており，料理を注文したりお金の計算をしたりする内容が書かれており，イマージョンできるような，しやすいような工夫がされております。

○石井委員 道徳についてお願いします。道徳では，学んだことを自分ごとにするということがとても大切だと思いますが，そのために，どのような工夫がされていますか。

○福田指導主事 どの教科書も教材の最後の末ページに，自分の生活を振り返り，授業（学習）で学んだこととこれからの生活と結びつける発問が掲載されています。

その他，例えば，東京書籍や教育出版，学研は，教科書の末ページに，思い出に残る教材や1年間の振り返りを記載するページが設けられており，光村図書や光文書院は毎授業ごとの感想を記載するページが設けてられています。

中でも光村図書は，巻末の学びの記録は低・中・高ごとに児童の記入の仕方が工夫されています。低・中学年は，シール等を用いて学びの積み重ねの視覚化が図られており，道徳的な実践力の育成が図られています。

○小林教育長 特別支援についてですが，「どうなってるの？からだのなか」は，人間の体のしくみについてテーマごとに取り上げられていると報告がありましたが，具体的にはどのような内容ですか。

○坂井主任指導主事 目次にもありますように，「食べ物の通る道」や「息をする」など，大きく分けて8つのテーマが取り上げられています。また，それぞれのテーマに対し，仕掛けをめぐりながら疑問を解き進めていく構成になっています。

○小林教育長 「わくわく音あそびえほん新装版にほんご★えいごおしゃべりタブレットえほん」について，タブレットと絵本がセットになっていると報告がありましたが，タブレットの使い方というのはどうなのでしょう

か。使い易くなっているかという視点でお願いします。

○坂井主任指導主事 タブレット部分については取り外しも可能となっております。取り外し部分が大きく分かり易くなっております、子どもたちがより扱い易いように工夫されております。

○小林教育長 学び方や使いやすさなどが工夫されていることがわかりました。特別支援教育につきましては、今後も子どもたち一人ひとりに寄り添った教育を充実していかななくてはならないと考えております。指導課には、今回の4冊を含め、一般図書を計画的、継続的且つ有効に活用していけるよう、お願いします。

○川嶋委員 他にございますか。よろしいでしょうか。

以上で、全ての説明が終わりました。事務局ありがとうございました。

それでは、議案第1号令和6年度使用教科用図書の採択について、を採決いたします。採決の前に、何か御意見・御感想などございましたらお願いします。

○須堯委員 どの教科書も二次元コードや横断的ということで、1つの教科を学ぶというのではなくて、関連していろいろな学習をするんだなあというのを、勉強させていただきました。そのために、各教師が多才でないとつなぎ合わせられない、広げられないというところがあるので、指導課が各教師をそういった面で御指導いただきたいと思います。

○川嶋委員 それでは、協議会が選定した教科用図書を採択するものとして、よろしいでしょうか。

御異議なしと認めます。

議案第1号は、令和5年度第2回教科用図書葛南東部採択地区協議会で選定された通り、承認されました。

○川嶋委員 本日の議事は終了いたしました。

6 閉 会

○小林教育長 以上で、定例教育委員会を閉会いたします。